

# 研究者一覧

## ◆基本情報

氏名	井藤 正信 (ITO Masanobu)
職名	教授
所属	高松短期大学ビジネスデザイン学科
専門分野	経営学
学歴	明治大学経営学部経営学科卒業 (1975. 3) 明治大学経営学研究科経営学専攻博士課程満期単位取得退学 (1988. 3)
学位	博士 (経営学、論文)

## ◆教育研究分野

<b>■教育上の能力及び職務上の実績</b>
<b>【教育方法の実践例・作成した教科書・教材等】</b> 学生を内外の企業に連れていき、フィールドワーク体験をさせた。・『比較経営論』(2002年)共編著、税務経理協会、『やさしく学べる経営学』(改訂版、2021年)共著、創成社、現在、経営組織論及び経営管理論の教科書として使用中、2022年度の企業論と経営概論でも使用予定
<b>【資格・特許等】</b> なし
<b>【その他特記事項】</b> 愛媛大学より名誉教授号を授与される。
<b>■研究テーマ</b>
ドイツおよびヨーロッパにおける企業管理の史的研究、アメリカ労務管理史研究
<b>■主な著書 (3点)</b>
「ドイツにおける科学的管理の導入と展開」(1995年)、愛媛大学経済学研究叢書8、単著、青葉図書 印刷 「比較経営論」(2002年)、税務経理協会、共編著 「ドイツ科学的管理発達史論」(2002年)、東京経済情報出版、単著
<b>■主な論文 (3点)</b>
「ドイツにおける労働市場の規制緩和-シュレーダー政権の労働政策を中心にして-」(2009年)、愛媛大学経済学会愛媛大学経済論集 28 (1・2・3) 「過重労働の経営学-過重労働の根絶に向けて-」(2009年)、ミネルヴァ書房『「社会と企業」の経営学』所収 「両大戦間期におけるロベルト・ボッシュ社の経営動向と生産体制-ボッシュ社経営陣の経営戦略を中心にして-」(2010年)、明治大学経営学研究所明治大学経営論集、第57巻 (第4号)
<b>■所属学会</b>
中四国商経学会 (理事)

## ◆その他

<b>■社会貢献 (学外での活動)</b>
なし
<b>■管理運営 (学内での活動)</b>
なし
<b>■受賞等</b>
なし